



**恋愛シナリオで学ぶ！**

**幸せになるための人生経営塾入門**

**天才千ワ七まいも先生といっしょに、幸せになるための人生経営の原則を学びましょう**

**その1 恋愛交渉力を高める！**

イエス・バット法で彼を思うようにコントロールしちゃいましょう！



まりも先生。私の彼はちっとも私の言うことを聞いてくれなくて、いつもイラッとさせられているんです。どうしたらいいのでしょうか？



なるほど。それは会話のテクニックを学ぶことで、解決できそうだね。ところで交渉力を高める会話のテクニックについては教わったことある？



会話のテクニックなんて今まで教わったことないんですけど。。



それじゃあ、ここで学んですぐ使うと、きっと役に立つと思うよ。これはビジネスを学ぶ中で教わるものなのだけど、男女の恋愛関係でも役に立つんだよ。



へえ・・・それは大変興味深いですね。さっそく教えてください！



じゃあ、さっそくはじめよう！わかりやすくするために、男女の会話例をまずみてみようね。

**【男女間のカップルでよくある会話】**



女: 今日何たべようか? (今日は久しぶりにイタリアンなどを食べたいと思っている...)



男: ん〜ラーメン! (面倒くさいので無難なものを提案)



女: えーおとともラーメンじゃない。あなたやる気あるの? (こいつは考えていない! ムカムカ...)



男: ラーメンのどこが悪いんだ! そもそもラーメンの歴史はだな... このまま10分ラーメンについての演説(俺の提案を却下したな! 絶対に押し通してみせる)



女: 無言でビンタ... もういい... 勝手にすれば... (ダメだこいつは...)



うーん。不毛ですね。まるで私と彼みたい。。。



そうだね。これは最初に男性の提案を却下したことによっておこる抵抗が原因となっている不毛な例なんだよ。そこで正しいネゴシエーションの例として以下を見てみよう。



女: 今日何たべようか? (今日は久しぶりにイタリアンなどを食べたいと思っている...)



男: ん〜ラーメン! (面倒くさいので無難なものを提案)



女: ああラーメン。いいわね! (きたわね! いつもの定番ラーメン! ここからがネゴシエーション力の発揮だ!)



男: そうそうだからラーメンにしよう。(おお！久しぶりに提案が受け入れられてすっきり！満足！)



女: でもラーメンもいいけど、あなたの健康や食事のバランスを考えたらたまにはイタリアンのコースなんかもいいよね。(ここで勝負だ！)



男: うーん。確かに最近食事が偏っているからなあ…。(健康のことを言われると弱いな…)



女: じゃあたまにはイタリアンにしようか！(詰めだ！)



男: わかった。じゃあたまにはきちんとしたものを食べよう。(まあ提案は拒否されなかったからいいか…)



へえ…今回は女性が思うようなかたちに結論の方向が変えられているのに、男性は、素直に従っていますね。私の彼もこうなってくれればいいのに。



そうなんだ。このように、思うように女性が方向を変えてしまった裏には「イエス・バット」という会話のテクニックがあるんだよ。

つまり、最初に相手の提案をいったんうけとめて「イエス」といったときに、相手はその「受け入れられたこと」に満足してしまうことが多いんだ。

そこですかさず「バット(しかし)モアベターな提案」ともっていくと、これは大変断りにくい状況になり、思うような方向に会話を導くことができるんだよ。

優秀な営業の人はよく

「お客様のおっしゃる通りですよ」

と口癖のように言っているよね。でもそのあとに

「しかし、こちらの色の方がもっとお似合いですよ」

と自分の思うような提案を切り出しているはずなんだ。



なるほど！これはさっそく彼に使ってみなくっちゃ！まりも先生ありがとうございます。



このコーナーでは、これから恋愛シナリオをうまく使いながら、幸せになるための原理原則を学んでいくよ。

それは、MBAで学ぶような経営の原理原則につながる知識なので、この知識を活用すると、自分の人生の経営がうまくいって、早く楽に幸せになれるんだよ。



まりも先生、次回も楽しみです。